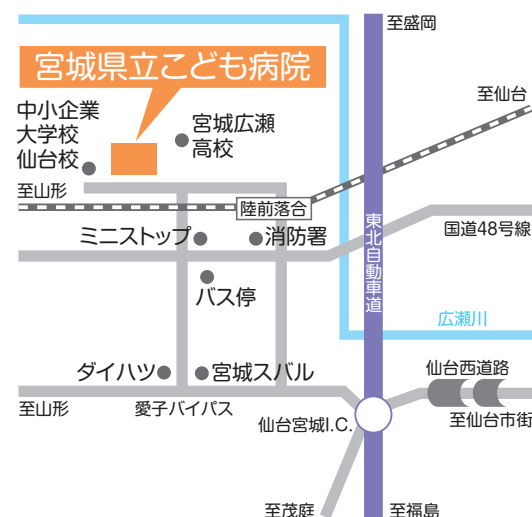


地方独立
行政法人 **宮城県立こども病院**
〒989-3126 宮城県仙台市青葉区落合四丁目3番17号
<http://www.miyagi-children.or.jp/>

病 院 代 表 TEL:022-391-5111 FAX:022-391-5118
地域医療連携室 TEL:022-391-5115 FAX:022-391-5120

交通のご案内

JR仙山線 …陸前落合駅より徒歩15分
車 …仙台駅より20分 仙台宮城I.C.より7分
バ ス …定義・作並温泉・熊ヶ根・白沢車庫行き
「宮城広瀬高校・こども病院前」下車徒歩5分
(仙台駅西口バスのりば10番発、所要時間約40分)



宮城県立こども病院

MIYAGI CHILDREN'S HOSPITAL

2021年度版

診療のご案内

すべての子どもにいのちの輝きを

宮城県小児総合医療整備基本計画基本理念

元気のでるファミリーホスピタル

宮城県立こども病院設計理念



理事長・院長
今泉 益栄

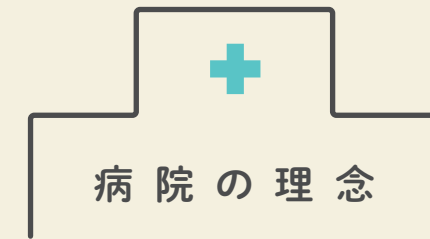
地域と連携し、 患者・家族が元気のでるこども病院を目指して

宮城県立こども病院は2003年11月に、東北唯一の小児周産期・高度専門医療施設（県立民営）として開院し、2006年4月に地方独立行政法人に移行しました。さらに、法人化10年後の2016年3月、当院は宮城県立拓桃園と統合しました。これにより、小児・周産期の急性期から慢性期、リハビリテーション、在宅医療までを一貫して担う医療・福祉施設になりました。現在の病院規模は、病床数は241床、27診療科（内科系10科、外科系10科、総合系7科）。2020年度は延べ外来患者が約8万8千人、新入院患者が約5千2百人（延べ入院患者数が約5万6千人）を超えました。連携施設から多くの患者さんをご紹介いただきましたことに感謝申し上げます。

最近の社会状況と医療環境は著しい速さで変化しています。特に小児医療においては、感染症の減少と発達障害の増加など疾病構造が大きく変化し、医療の進歩により難病の治療成績が大きく改善しています。結果として、成人年齢に達するこども達が増えており、急性期を乗り越えた後の日常的な医療ケアの支援、在宅医療の充実、成人移行期の支援などが求められています。

さらに、COVID-19は社会にも医療にも大きな混乱と変化をもたらしました。様々な分野で社会変化が加速し、変化に適応する圧力を我々に及ぼしています。一面この変化は、これまで続けて来たものが新しいものに置き換わるプロセスであり、我々もその現実を受け入れ変わる必要があります。

少子化が進む社会状況下にあって、小児医療を支える病院の役割はますます重要です。激動の時代であればこそ、当院の立ち位置を見定め、患者・家族と連携施設のために果たすべき役割を改めて確認し、病院職員のチームワークと柔軟な発想でコロナ禍を乗り越える所存です。どうぞ、宮城県立こども病院に対する皆様の温かいご支援とご理解を、心からお願い申し上げます。



私たちは、
こどもの権利を尊重し、こどもの成長を育む
心の通った医療・療育を行います。

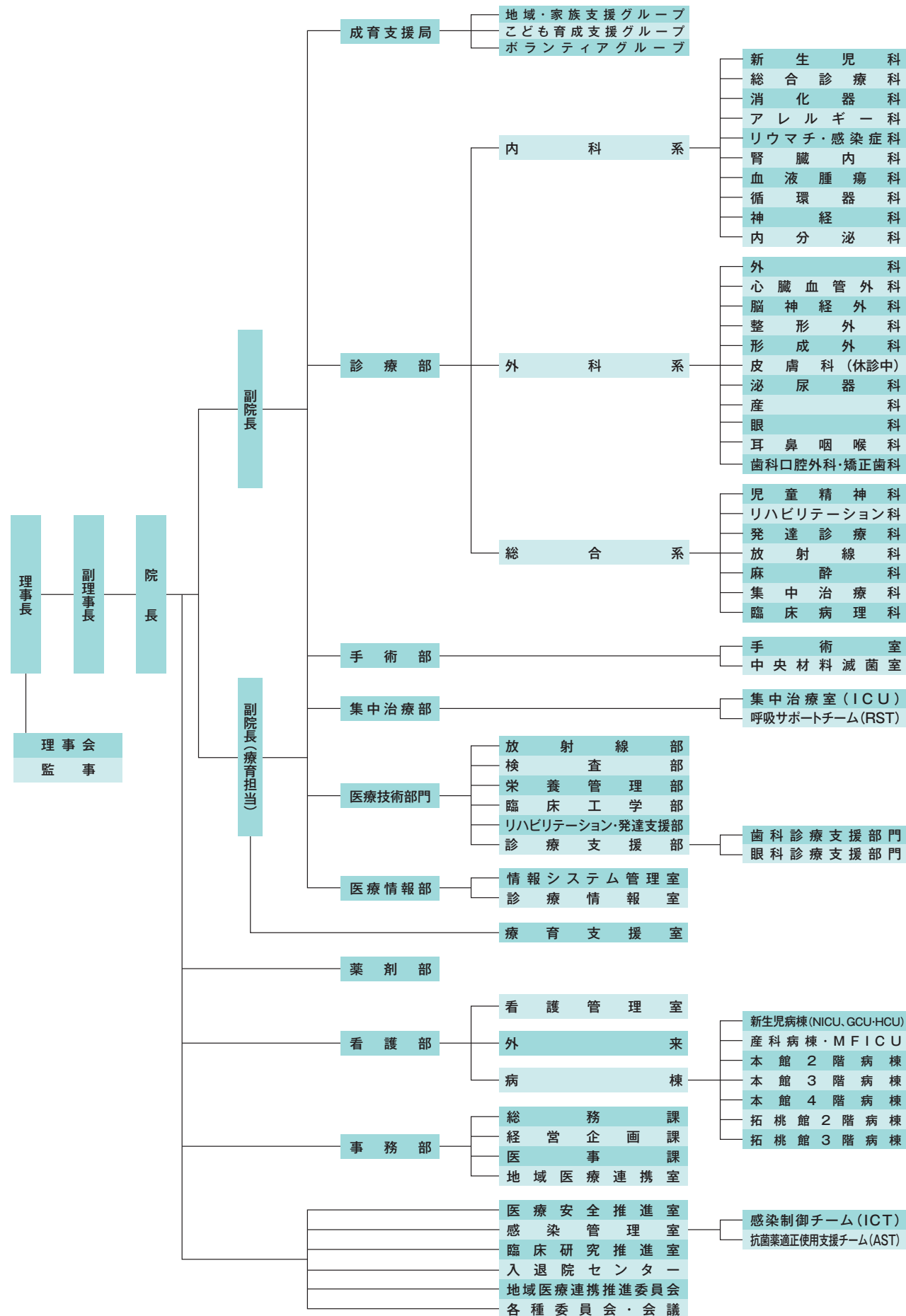
私たちは、
高度で専門的な知識と技術に支えられた、
良質で安全な医療・療育を行います。

病院の基本方針

- 1 チーム医療・成育医療及び総合的な療育プログラムを実践し、温かい医療・療育を行います。
- 2 こどもの成長・発達に応じたきめ細やかな医療・療育を行い、自立の心を育みます。
- 3 一人ひとりの成長・発達に寄り添い、安全で潤いのある療養・療育環境を整えます。
- 4 小児医療と療育の中核施設として、地域の関係機関と連携し、患者や家族の地域での生活を支えます。
- 5 こどもや家族と診療・療育内容の情報を共有し、情報公開に努めます。
- 6 自己評価を行い、外部評価を尊重するとともに、業務の改善や効率化を図り、健全経営に努めます。
- 7 臨床研究及び人材の育成を推進し、医療・療育水準の向上に貢献します。
- 8 職員の就労環境を整備するとともに、職員の知識・技術の習得を支援します。

INDEX

組織図	2
院長・副院長	3
新生児科	4
総合診療科	5
消化器科	5
アレルギー科	6
リウマチ・感染症科	7
腎臓内科	7
血液腫瘍科	8
循環器科	9
神経科	10
外科	11
心臓血管外科	12
脳神経外科	13
整形外科	13
形成外科	14
泌尿器科	15
産科	16
歯科口腔外科・矯正歯科	16
リハビリテーション科	17
発達診療科	17
放射線科	18
麻酔科	18
集中治療科	19
臨床病理科	20
眼科／内分泌科／ 耳鼻いんこう科／児童精神科	20
地域医療連携	21
患者さん紹介方法	22
登録医療機関について	28
診療案内(担当表)	30
短期入所サービス	31
救急医療	32



(令和4年1月1日現在)

院長・副院長



今泉 益栄 いまいずみ ますえ

【職名】
理事長・院長
【診療・専門領域】
小児科学
小児血液腫瘍学

【資格等】
日本小児科学会専門医・指導医
日本血液学会専門医・指導医
日本小児血液・がん学会暫定指導医
日本造血細胞移植学会 造血細胞移植認定医

【得意な診療・疾患・手技・研究】
小児白血病
小児がん
免疫性血小板減少症
造血不全症
血友病



呉 繁夫くれしげお

【職名】
副院長
【診療・専門領域】
臨床遺伝学・先天代謝異常症

【資格等】
日本小児科学会専門医・指導医
臨床遺伝専門医・指導医

【得意な診療・疾患・手技・研究】
遺伝カウンセリング



白根 礼造しらね れいぞう

【職名】
副院長 兼 診療部長 兼 医療情報部長 兼 医療技術部門長(眼科診療支援部門担当) 兼 診療情報室長 兼 入退院センター長
【診療・専門領域】
小児脳神経外科、脳血管障害、脳腫瘍

【資格等】
日本脳神経外科学会専門医
日本小児神経外科認定医
東北大学客員教授

【得意な診療・疾患・手技・研究】
モヤモヤ病
二分脊椎
深部脳腫瘍手術
脳循環代謝



萩野谷 和裕はぎのや かずひろ

【職名】
副院長(療育担当) 兼 神経科科長 兼 医療安全推進室長
【診療・専門領域】
神経科全般(てんかん・神経筋疾患・発達遅滞・脳性麻痺・発達障害)

【資格等】
日本小児科学会専門医、日本小児神経学会専門医、日本てんかん学会専門医、ボトックス研修認定、VNS研修認定、東北大学医学部臨床教授(小児科)東北大学大学院医学系研究科障害科学系小児包括リハビリテーション医学分野客員教授

【得意な診療・疾患・手技・研究】
脳性麻痺研究
筋生検
脳波判読
ビデオを多用した小児の運動障害解析



蛇川 大樹あぶかわ だいき

【職名】
副院長 兼 成育支援局長 兼 総合診療科科長 兼 消化器科科長 兼 地域医療連携室長 兼 臨床研究推進室長
【診療・専門領域】
小児科一般、小児栄養消化器肝臓病

【資格等】
東北大学医学部臨床准教授、日本小児科学会専門医・認定小児科指導医、日本小児栄養消化器肝臓学会認定医、日本小児科医会子どもの心相談医、厚生労働省臨床研修指導医

【得意な診療・疾患・手技・研究】
腹痛
下痢・便秘
炎症性腸疾患
肝障害
肥満



崔 禎浩さいさだひろ

【職名】
副院長 兼 心臓血管外科科長 兼 手術部長 兼 医療技術部門長(臨床工学部担当)
【診療・専門領域】
心臓血管外科

【資格等】
日本心臓血管外科学会専門医・修練指導医、日本外科学会専門医・指導医、東北大学医学部臨床教授・非常勤講師、東北医科薬科大学臨床教授・非常勤講師、山形大学医学部非常勤講師

【得意な診療・疾患・手技・研究】
先天性心疾患の外科治療

新生児科

小児専門病院の新生児科として内科系、外科系(外科、心臓血管、脳神経、整形、形成、泌尿器)病的新生児の入院診療を行っています。また、宮城県周産期の2-3次医療施設として早産低出生体重児も受け入れています。内科系外科系各診療科ならびに産科との協力体制のもと診療にあたっています。高度医療としては、各種人工呼吸管理のほか、一酸化窒素吸入療法、低体温療法、低酸素療法、交換輸血、血液透析、腹膜透析、血漿交換などを行っています。

外来診療では、早産低出生体重児や成長発達に心配のある新生児、乳児のフォローアップをしています。乳幼児期から学童期まで経過観察し、必要に応じて関連科に紹介、引き継ぎをしています。



渡邊 達也

わたなべ たつや

【職名】 科長	【資格等】 日本小児科学会専門医・指導医 日本周産期・新生児医学会専門医(新生児)・指導医	【得意な診療・疾患・手技・研究】 新生児慢性肺疾患
【診療・専門領域】 新生児 一般小児		



内田 俊彦

うちだ としひこ

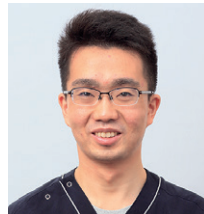
【職名】 部長	【資格等】 日本小児科学会専門医・指導医 日本周産期・新生児医学会専門医(新生児)・指導医 診療情報管理士	【得意な診療・疾患・手技・研究】 新生児の栄養管理 新生児期の黄疸管理
【診療・専門領域】 新生児		



越浪 正太

こしなみ しょうた

【職名】 医長	【資格等】 日本小児科学会専門医	【得意な診療・疾患・手技・研究】
【診療・専門領域】 新生児		



萩野 有正

はぎの ありまさ

【職名】 医師(フェロー)	【資格等】	【得意な診療・疾患・手技・研究】
【診療・専門領域】 新生児		



鈴木 俊洋

すずき としひろ

【職名】 後期研修医	【資格等】	【得意な診療・疾患・手技・研究】
【診療・専門領域】 一般小児		



三浦 貴朗

みうら よしあき

【職名】 後期研修医	【資格等】	【得意な診療・疾患・手技・研究】
【診療・専門領域】 一般小児		



齋藤 潤子

さいとう じゅんこ

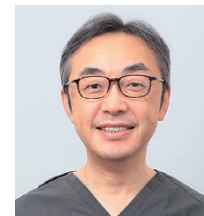
【職名】 非常勤医師	【資格等】 日本小児科学会専門医	【得意な診療・疾患・手技・研究】 発達・療育相談指導
【診療・専門領域】 小児科・新生児医療全般		

総合診療科

総合診療科は、病院の新患窓口として紹介患者の対応と振り分け、小児一般疾患および救急疾患の診療、先天異常など専門科に振り分けにくい患児の主治医、各専門科間のコーディネーターとしての役割、在宅医療を要する患児の外来フォローおよび入院治療を担っています。新患外来ではスタッフが分担して多様な新患に対応しています。また、総合診療科内の4つの専門診療科が、他の医療機関では対応の難しい重症例を中心にお引き受けし、高度で専門的な治療・検査を行っています。先天異常や遺伝性疾患を対象とした遺伝外来も開設しています。感染症や川崎病などの救急疾患は随時お引き受けします。重症例や専門領域に限らず、お気軽にご相談ください。

消化器科

当科は東北地方における小児消化器診療の拠点として宮城県内外から多数の症例をご紹介いただいております。2020年度には消化管内視鏡検査・治療を計238件(上部95件、大腸65件、ダブルバルーン小腸内視鏡48件、カプセル小腸内視鏡11件、治療・処置19件)、肝生検を6件行いました。炎症性腸疾患の新患が多く紹介され、専門的な検査・治療を提供しています。他にも消化管出血、急性・慢性腹痛、便秘・下痢、肝胆膵疾患、体重増加不良、肥満症といった消化器・栄養に関わる患者を多数診療していますので、お気軽に当院へご相談ください。



蛇川 大樹

あぶかわ だいき

【職名】 副院長 兼 成育支援局長 兼 科長 兼 地域医療連携室長 兼 臨床研究推進室長	【資格等】 東北大学医学部臨床准教授、日本小児科学会専門医・認定小児科指導医、日本小児栄養消化器肝臓学会認定医、日本小児科医学会子どもの心相談医、厚生労働省臨床研修指導医	【得意な診療・疾患・手技・研究】 腹痛 下痢・便秘 炎症性腸疾患 肝障害 肥満
【診療・専門領域】 小児科一般、小児栄養消化器肝臓病		



角田 文彦

かくた ふみひこ

【職名】 部長	【資格等】 日本小児科学会指導医・専門医 日本小児栄養消化器肝臓学会認定医 厚生労働省臨床研修指導医	【得意な診療・疾患・手技・研究】 小児科一般・消化器 消化器内視鏡
【診療・専門領域】 総合診療・消化器		



星 雄介

ほし ゆうすけ

【職名】 医長	【資格等】 日本小児科学会専門医 日本小児栄養消化器肝臓学会認定医	【得意な診療・疾患・手技・研究】 小児科一般・消化器
【診療・専門領域】 総合診療・消化器		



加藤 歩

かとう あゆむ

【職名】 医師(フェロー)	【資格等】 日本小児科学会専門医	【得意な診療・疾患・手技・研究】 小児科一般・消化器
【診療・専門領域】 総合診療・消化器		

アレルギー科

アレルギー疾患対策基本法に基づく宮城県のアレルギー疾患拠点病院として、小児アレルギー疾患全般に対して、検査、治療、患者指導等を行っています。また、県内唯一の日本アレルギー学会認定アレルギー専門医教育研修施設となっています。①食物アレルギー患者に対する食物経口負荷試験(1,200例/年)や経口免疫療法(経口減感作療法)(約300例)に取り組んでいます。②重症や難治のアトピー性皮膚炎や気管支喘息患者の治療入院とコントロール目的の教育入院を行っています。③アレルギー性鼻炎の舌下免疫療法を行っています。④新生児・乳児食物蛋白誘発胃腸症に関しては消化器科と連携して診断・治療に当たっています。



三浦 克志 みうら かつし

【職名】 科長	【資格等】 東北大学臨床准教授 日本小児科学会指導医・専門医 日本アレルギー学会指導医・専門医 厚生労働省臨床研修指導医	【得意な診療・疾患・手技・研究】 アレルギー・小児科診療
【診療・専門領域】 アレルギー科・小児科		



堀野 智史 ほりの さとし

【職名】 部長	【資格等】 日本小児科学会指導医・専門医 日本アレルギー学会指導医・専門医 厚生労働省臨床研修指導医	【得意な診療・疾患・手技・研究】 アレルギー・小児科診療
【診療・専門領域】 アレルギー科・小児科		



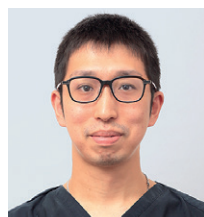
秋 はるか あき はるか

【職名】 医師	【資格等】 日本小児科学会専門医	【得意な診療・疾患・手技・研究】 アレルギー・小児科診療
【診療・専門領域】 アレルギー科・小児科		



宇根岡 慧 うねおか けい

【職名】 医師	【資格等】 日本小児科学会専門医	【得意な診療・疾患・手技・研究】 アレルギー・小児科診療
【診療・専門領域】 アレルギー科・小児科		

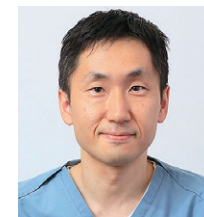


山口 祐樹 やまぐち ゆうき

【職名】 医師(フェロー)	【資格等】 日本小児科学会専門医	【得意な診療・疾患・手技・研究】 アレルギー・小児科診療
【診療・専門領域】 アレルギー科・小児科		

リウマチ・感染症科

小児リウマチ性疾患と小児感染症の2つの領域を専門としています。
それぞれの主な疾患は若年性特発性関節炎、全身性エリテマトーデス、高安動脈炎などの血管炎症候群、シェーグレン症候群、若年性皮膚筋炎、PFAPAなどの周期性発熱症候群および難治性感染症や免疫不全その他の基礎疾患をもつ患者に合併した感染症などです。感染症領域では各診療科から1年間で300件を超える感染症に関する症例のコンサルテーションを受け、適宜介入を行っています。また、ICT(Infection Control Team)やAST(Antimicrobial Stewardship Team)として、院内で発生した感染症事案に対しての介入、各部署への環境ラウンド、抗菌薬適正使用に向けた介入など、感染管理業務も行っています。



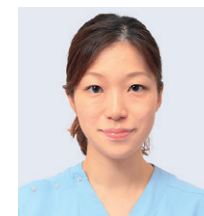
梅林 宏明 うめばやし ひろあき

【職名】 科長 兼 感染管理室長 兼 院内感染管理者	【資格等】 日本小児科学会専門医・指導医 日本リウマチ学会専門医・指導医 東北大学医学部小児科学非常勤講師	【得意な診療・疾患・手技・研究】 小児リウマチ性疾患
【診療・専門領域】 小児リウマチ性疾患		



桜井 博毅 さくらい ひろし

【職名】 医長 兼 感染管理室副室長	【資格等】 日本小児科学会専門医 小児感染症専門医暫定指導医 ICD(infection control doctor)	【得意な診療・疾患・手技・研究】 小児感染症疾患 院内感染対策
【診療・専門領域】 小児感染症		



谷河 翠 たにかわ みどり

【職名】 医師	【資格等】 日本小児科学会専門医 ICD(infection control doctor)	【得意な診療・疾患・手技・研究】 小児感染症疾患 院内感染対策
【診療・専門領域】 小児感染症		

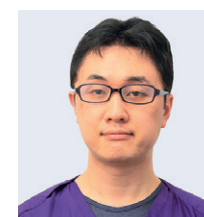
腎臓内科

学校検尿などの検尿異常の精査から腎尿路異常、腎炎・ネフローゼ、急性・慢性腎不全の管理、各種急性血液浄化、腹膜透析まで小児腎疾患の治療のほぼ全てを行っています。
検尿異常については超音波検査を含めた精査を初診時から行っています。腎炎、ネフローゼの患者様については各種画像検査、腎生検を積極的に行っています。腎不全については出生時から透析などの対応が可能です。小児に対する体外循環による急性血液浄化は全国でも有数の施行数があります。腎尿路異常については膀胱造影など各種画像検査にて診断を行うと共に、腎機能障害を合併した症例についても対応しています。



稲垣 徹史 いながき てつじ

【職名】 科長	【資格等】	【得意な診療・疾患・手技・研究】 小児透析
【診療・専門領域】 小児腎臓病学		



木越 隆晶 きごし たかあき

【職名】 医長	【資格等】 日本小児科学会専門医	【得意な診療・疾患・手技・研究】 小児腎疾患
【診療・専門領域】 小児腎臓病学		

総合診療科

白石 直広 しらいし なおひろ

【職名】
後期研修医

【資格等】

【得意な診療・疾患・手技・研究】

【診療・専門領域】

血液腫瘍科

血液腫瘍科は、東北大学小児科と緊密な診療連携体制のもと、小児がんや血液疾患の診療を高校生も対象に行っており、2021年3月末まで81例の造血幹細胞移植実績があります。また血友病専門外来や造血幹細胞移植後フォローアップ外来を行い、専門領域のきめ細かな診療も行っています。当科では長期入院となる患儿も多く、支援学校の先生方や保育士、チャイルド・ライフ・スペシャリスト、子ども療養支援士、臨床心理士、ソーシャルワーカーなど成育支援局スタッフとの連携を大切にしながらチーム医療を実践しています。当科は東北大学大学院医学研究科連携講座小児血液腫瘍学分野として大学院生も受け入れ、またセカンドオピニオンにも対応しています。



佐藤 篤 さとう あつし

【職名】
科長 兼 医療技術部門長(検査担当) 兼 臨床研究推進室副室長 兼 医療安全推進室副室長

【資格等】
日本小児科学会専門医・指導医、日本血液学会専門医・指導医、日本小児血液・がん学会専門医・指導医、日本がん治療認定医機構 がん治療認定医、日本造血・免疫細胞療法学会 造血細胞移植認定医

【得意な診療・疾患・手技・研究】
小児血液疾患
小児血液腫瘍性疾患

【診療・専門領域】
小児血液・腫瘍分野



力石 健 りきいし たけし

【職名】
部長

【資格等】
日本小児科学会専門医・指導医
日本血液学会血液専門医
日本小児血液・がん学会小児血液・がん専門医

【得意な診療・疾患・手技・研究】
小児血液疾患
小児腫瘍性疾患

【診療・専門領域】
小児血液・腫瘍分野



小沼 正栄 おぬま まさえい

【職名】
部長

【資格等】

【得意な診療・疾患・手技・研究】
小児血液腫瘍性疾患

【診療・専門領域】
小児血液・腫瘍分野



南條 由佳 なんじょう ゆか

【職名】
部長

【資格等】
日本小児科学会専門医・指導医、日本血液学会専門医、日本小児血液・がん学会専門医、日本造血・免疫細胞療法学会 造血細胞移植認定医

【得意な診療・疾患・手技・研究】
小児血液腫瘍性疾患

【診療・専門領域】
小児血液・腫瘍分野



森川 かをり もりかわ かをり

【職名】
後期研修医

【資格等】

【得意な診療・疾患・手技・研究】

【診療・専門領域】
一般小児

循環器科

循環器科は先天性心疾患を主とする小児の循環器に関する疾患すべてを診療の対象としています。特に手術症例は宮城県では当院に集約化しており、最近では近隣の県からの紹介も増えています。その中で当科では先進的な診断や治療を積極的に行っており、カテーテル心房中隔欠損閉鎖術の認定施設であり、胎児心臓超音波検査専門施設に認定されています。また小児循環器専門医修練施設に認定されており、充実した研修が出来る施設にもなっています。



田中 高志 たなか たかし

【職名】
科長

【資格等】
日本小児科学会専門医
日本小児循環器学会専門医
東北大学臨床准教授
日本胎児心臓病学会胎児心エコー認証医

【得意な診療・疾患・手技・研究】
胎児心臓病

【診療・専門領域】
小児循環器



小澤 晃 おざわ あきら

【職名】
部長

【資格等】
日本小児科学会専門医
日本小児循環器学会専門医

【得意な診療・疾患・手技・研究】
小児循環器カテーテル治療

【診療・専門領域】
小児循環器



木村 正人 きむら まさと

【職名】
部長

【資格等】
日本小児科学会専門医・指導医
日本小児循環器学会専門医
日本移植学会認定医

【得意な診療・疾患・手技・研究】
心臓移植
不整脈

【診療・専門領域】
小児循環器



鈴木 大 すずき だい

【職名】
医長

【資格等】
日本小児科学会専門医

【得意な診療・疾患・手技・研究】
心機能
不整脈

【診療・専門領域】
小児循環器



六郷 由佳 ろくごう ゆか

【職名】
医師(フェロー)

【資格等】
日本小児科学会専門医

【得意な診療・疾患・手技・研究】

【診療・専門領域】
小児循環器



宮森 拓也 みやもり たくや

【職名】
医師(フェロー)

【資格等】
日本小児科学会専門医

【得意な診療・疾患・手技・研究】

【診療・専門領域】
小児循環器

矢内 敦 やない あつし

【職名】
後期研修医

【資格等】

【得意な診療・疾患・手技・研究】

【診療・専門領域】
小児診療

神経科

発達障害全般に対する医療および療育、発作性疾患・神経感染症などの急性および慢性疾患の治療、希少難病の診断・治療が大きな三本柱になっています。神経科単独の患者さんの他に関連各科での包括的な医療を求めて来院する患者さんが多いのも特徴です。自閉症、ADHD、知的障害、運動発達遅滞、脳性麻痺、てんかん、チック、急性脳炎・脳症、染色体異常症、奇形症候群、神経皮膚症候群、頭痛、末梢神経障害・筋ジストロフィー等の神経筋疾患、原因不明の希少難病等に対応しております。また、亜急性期から慢性期の中途障害の方のリハビリ、親子入院による発達遅滞、脳性麻痺、摂食障害への集中リハビリを実施しております。



萩野谷 和裕 はぎのや かずひろ

【職名】
副院長(療育担当)兼 神経科科長

【資格等】
日本小児科学会専門医、日本小児神経学会専門医、日本てんかん学会専門医、ボトックス研修認定、VNS研修認定、東北大学医学部臨床教授(小児科)東北大学大学院医学系研究科障害科学系小児包括リハビリテーション医学分野客員教授

【得意な診療・疾患・手技・研究】
脳性麻痺研究
筋生検
脳波判読
ビデオを多用した小児の運動障害解析

【診療・専門領域】
神経科全般(てんかん・神経筋疾患・発達遅滞・脳性麻痺・発達障害)



富樫 紀子 とがし のりこ

【職名】
科長

【資格等】
日本小児科学会専門医

【得意な診療・疾患・手技・研究】

【診療・専門領域】
小児神経科全般



乾 健彦 いぬい たけひこ

【職名】
部長 兼 療育支援室

【資格等】
日本小児科学会専門医
日本小児神経学会専門医
日本てんかん学会専門医

【得意な診療・疾患・手技・研究】

【診療・専門領域】
小児神経科全般



遠藤 若葉 えんどう わかば

【職名】
部長

【資格等】
日本小児科学会専門医
日本小児神経専門医

【得意な診療・疾患・手技・研究】

【診療・専門領域】
小児神経科全般



大久保 幸宗 おおくぼ ゆきむね

【職名】
医長

【資格等】
日本小児科学会専門医
日本小児神経専門医

【得意な診療・疾患・手技・研究】
小児神経

【診療・専門領域】
小児神経科全般



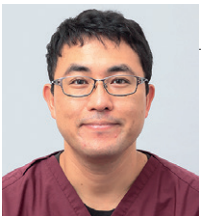
児玉 香織 こだま かおり

【職名】
医長

【資格等】
日本小児科学会専門医

【得意な診療・疾患・手技・研究】

【診療・専門領域】
小児神経科全般



川嶋 有朋 かわしま ありとも

【職名】
医長

【資格等】

【得意な診療・疾患・手技・研究】

【診療・専門領域】
小児神経科全般



池田 美希 いけだ みき

【職名】
医師(フェロー)

【資格等】

【得意な診療・疾患・手技・研究】

【診療・専門領域】
小児神経科全般

外科

当科は日本小児外科学会認定施設の1つであり、4人体制で年間入院350例、手術300例程度の診療を行っています。取り扱う疾患は小児外科的疾患一般です。通常の外来は、火曜の午前と木曜午前・午後です。県内小児外科施設と調整は行っていますが、基本的に救急・待機症例とも随時対応しています。これからも小児外科領域から、先生方のお役に立てるよう精進していきたいと思っています。



遠藤 尚文 えんどう なおぶみ

【職名】
科長 兼 医療技術部門長(栄養管理担当)

【資格等】
日本小児外科学会専門医・指導医
日本外科学会専門医
東北大学医学部臨床教授(小児外科)

【得意な診療・疾患・手技・研究】

【診療・専門領域】
小児外科一般



中村 恵美 なかむら めぐみ

【職名】
部長

【資格等】
日本小児外科学会専門医
日本外科学会専門医

【得意な診療・疾患・手技・研究】
ヒルシュスプルング氏病
直腸肛門奇形 ほか

【診療・専門領域】
小児外科一般
消化器



橋本 昌俊 はしもと まさとし

【職名】 医長	【資格等】 日本外科学会専門医 日本肝臓学会専門医	【得意な診療・疾患・手技・研究】
【診療・専門領域】		



櫻井 毅 さくらい つよし

【職名】 医長	【資格等】 日本小児外科学会専門医 日本外科学会専門医	【得意な診療・疾患・手技・研究】
【診療・専門領域】		

心臓血管外科

小児の心臓血管外科は心臓の先天的な病気に対する手術が診療の中心になります。

先天性心疾患の手術にあたっては、患者さん一人ひとりに合わせて適切な時期に適切な手術を行うことが大切です。

宮城県立こども病院の心臓血管外科は2005年度より開設され、心臓血管外科スタッフを中心に麻酔科医、集中治療医、臨床工学技士、看護師と良く連携したチームを作って診療にあたり、15年目を迎えました。東北初のこども病院として広く県内外を問わずできるだけ多くの患者さんを受け入れており、最近では他県からの紹介も多くなり手術数も増加する傾向にあります。生まれつき心臓に病気を持つ子供たちがそれぞれに元気で楽しい人生が送れるよう努力しています。



崔 禎浩 さい だひろ

【職名】 副院長 兼 心臓血管外科科長 兼 手術部長 兼 医療技術部門長(臨床工学部担当)	【資格等】 日本心臓血管外科学会専門医・修練指導医、日本外科学会専門医・指導医、東北大学医学部臨床教授・非常勤講師、東北医科大学臨床教授・非常勤講師、山形大学医学部非常勤講師	【得意な診療・疾患・手技・研究】 先天性心疾患の外科治療
【診療・専門領域】 心臓血管外科		



帯刀 英樹 たてわき ひでき

【職名】 部長	【資格等】 日本心臓血管外科学会専門医、修練指導医、日本外科学会専門医、日本成人先天性心疾患学会専門医、小児用補助人工心臓実施医、植込み型補助人工心臓実施医、ECFMG certification	【得意な診療・疾患・手技・研究】 先天性心疾患の外科治療
【診療・専門領域】 心臓血管外科		



正木 直樹 まさき なおき

【職名】 医長	【資格等】 日本心臓血管外科学会専門医 日本外科学会専門医	【得意な診療・疾患・手技・研究】 先天性心疾患の外科治療 先天性心疾患に伴う肺血管病理の研究
【診療・専門領域】 心臓血管外科		



落合 智徳 おちあい とものり

【職名】 医師(フェロー)	【資格等】	【得意な診療・疾患・手技・研究】
【診療・専門領域】		

梅津 梨恵子 うめつ りえこ

【職名】 後期研修医	【資格等】	【得意な診療・疾患・手技・研究】 先天性心疾患の外科治療
【診療・専門領域】 心臓血管外科		

脳神経外科

東北地方で唯一の小児脳神経外科専門施設として脳血管疾患、特に moyamoya 病、二分脊椎、水頭症、頭蓋縫合異常を含む頭蓋変形、脳腫瘍など小児の脳神経外科疾患を広く診療しています。院内他科および東北大学病院関連施設と連携し治療困難な疾患にも精力的に取り組んでおり、手術は可能な限り患者本人の負担を小さくすることを心がけています。また、術後は患者の不安、疼痛を取り除くとともに、患者家族が早期に日常生活に戻れるように心がけています。他院での診断、治療に迷う場合には、セカンドオピニオンも積極的に受け入れておりますので、いつでもご相談ください。



林 俊哲 はやし としあき

【職名】 科長	【資格等】 日本脳神経外科学会指導医・専門医、日本脳卒中の外科指導医、日本神経内視鏡技術認定医、日本小児神経外科学会認定医、臨床研修指導医、東北大学発達神経外科学教授、東北医科薬科大学臨床教授	【得意な診療・疾患・手技・研究】 脳血管障害(モヤモヤ病など)、二分脊椎症、水頭症、頭蓋縫合早期癒合症、良性脳腫瘍、頭部外傷、神経内視鏡手術
【診療・専門領域】 小児神経外科、脳血管障害の外科、頭部外傷、良性脳腫瘍		



君和田 友美 きみわだ とみみ

【職名】 部長	【資格等】 日本脳神経外科学会指導医・専門医、日本脳卒中学会専門医、日本神経内視鏡学会技術認定医、日本小児神経外科学会認定医、東北大学臨床准教授、東北医科薬科大学臨床教授	【得意な診療・疾患・手技・研究】 小児神経外科全般
【診療・専門領域】 脳神経外科診療全般		

整形外科

整形外科は小児の運動器疾患を対象にした外科系診療科で、県内唯一の小児整形外科専門施設です。手術を治療の柱として診療していますが、ギプスや装具などによる保存的な治療が多いことも特徴です。

先天性内反足へのボンセッティ法、先天性股関節脱臼へのリーメンビュゲル法など代表的な小児整形外科疾患に加えて、ペルテス病や足部・下肢変形への装具療法、股関節・足部変形への矯正手術、さらに創外固定を用いた骨延長術やボトックス治療など比較的新しい技術を導入し難しい疾患への治療も行っています。

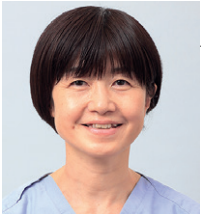
日本整形外科学会研修認定施設、日本リハビリテーション医学会研修施設に認定されており、専門医・指導医による専門研修を行っています。



落合 達宏 おちあい たつひろ

【職名】 科長 兼 療育支援室長	【資格等】 東北大学医学部 非常勤講師・臨床准教授、東北医科薬科大学医学部 非常勤講師・臨床教授、日本整形外科学会専門医・指導医、日本リハビリテーション医学会専門医・指導医	【得意な診療・疾患・手技・研究】 小児整形外科全般、小児運動器リハビリテーション全般、足部変形矯正、創外固定法による骨延長術、麻痺手術、ボトックス治療
【診療・専門領域】 小児整形外科・小児リハビリテーション科		

水野 稚香 みずの ちか



【職名】
部長

【診療・専門領域】
小児整形外科・小児リハビリテーション科

【資格等】
日本整形外科学会専門医・指導医・リウマチ認定医、日本リハビリテーション医学会専門医・指導医、産業医

【得意な診療・疾患・手技・研究】
小児整形外科全般
小児運動器リハビリテーション全般

小松 繁允 こまつ しげまさ



【職名】
医長

【診療・専門領域】
小児整形外科・小児リハビリテーション科

【資格等】
日本整形外科学会専門医
日本リハビリテーション医学会専門医

【得意な診療・疾患・手技・研究】
小児整形外科全般
小児運動器リハビリテーション全般

形成外科

宮城県立こども病院形成外科では、小児に必要とされる形成外科診療のほとんどを行っています。小児医療における各分野の専門家と連携しながら診療を行うことができるため、頭蓋顎顔面の複雑な先天異常や、合併症を有する患者さんの診療を円滑に行うことができます。

口唇口蓋裂、耳介や外鼻、眼瞼などの顔面の先天性、後天性の変形。手の先天異常、パネ指や熱傷後遺症などの後天性変形。臍など躯幹の変形。多趾症、合趾症などの足趾の先天異常。皮膚・皮下腫瘍、母斑、血管腫、癬痕・癬痕拘縮、などの皮膚外科疾患。このような疾患を対象に、薬物やレーザーによる治療を取り入れながら、主として手術による治療を行っています。

真田 武彦 さなだ たけひこ



【職名】
科長

【診療・専門領域】
小児形成外科全般

【資格等】
日本形成外科学会専門医
日本形成外科学会小児形成外科分野指導医

【得意な診療・疾患・手技・研究】
口唇口蓋裂
手の先天異常

浅野 裕香 あさの ゆうか



【職名】
部長

【診療・専門領域】
小児形成外科全般

【資格等】

【得意な診療・疾患・手技・研究】
皮膚疾患のレーザー治療

玉懸 美菜実 たまがけ みなみ



【職名】
医師（フェロー）

【診療・専門領域】

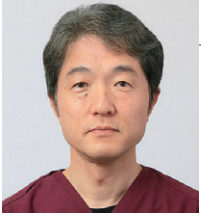
【資格等】

【得意な診療・疾患・手技・研究】

泌尿器科

先天性腎尿路異常（膀胱尿管逆流、先天性水腎症 など）、二分脊椎にともなう膀胱機能障害、性分化疾患、停留精巣、陰嚢水腫、尿道下裂、尿路結石などに対応しています。これらは将来、腎機能、排泄機能、性機能など成人QOLに直結する疾患であり、小児期における適切な対応が将来のアウトカムに大きく影響します。常勤の坂井、相野谷、城之前、久保田、武田および東北大学泌尿器科から派遣される後期研修医の6名で診療にあたります。複数の合併症を抱えた患児においては、他科・他職種との連携は非常に重要で、院内外の小児医療関係者の方々には日頃より大変お世話になっております。今後も診断・治療の質を向上させていくよう努めていきたいと思います。

坂井 清英 さかい きよひで



【職名】
科長

【診療・専門領域】
泌尿器科・小児泌尿器科

【資格等】
日本泌尿器科学会専門医・指導医、日本腎臓学会専門医・指導医、日本小児泌尿器科学会認定医、東北大学医学部臨床教授、東北医科薬科大学医学部臨床教授、弘前大学医学部非常勤講師

【得意な診療・疾患・手技・研究】
先天性腎尿路異常（CAKUT）診断・治療
小児泌尿器科内視鏡手術
小児膀胱尿管逆流の研究・データベース構築

相野谷 慶子 あいのや けいこ



【職名】
部長

【診療・専門領域】
泌尿器科・小児泌尿器科

【資格等】
日本泌尿器科学会専門医・指導医
日本小児泌尿器科学会認定医

【得意な診療・疾患・手技・研究】
小児泌尿器科診療・手術、先天性腎尿路異常（CAKUT）、性分化疾患、CAKUTの原因遺伝子の検索

城之前 翼 しろのまえ つばさ



【職名】
医長

【診療・専門領域】
小児外科・小児泌尿器科

【資格等】
日本外科学会外科専門医
日本小児外科学会専門医
日本小児泌尿器科学会認定医
臨床研修指導医、緩和ケア研修修了

【得意な診療・疾患・手技・研究】
小児外科、新生児外科
小児泌尿器科
小児内視鏡外科
遺伝医学

久保田 優花 くぼた ゆうか



【職名】
医師（フェロー）

【診療・専門領域】
泌尿器科・小児泌尿器科

【資格等】
日本泌尿器科学会専門医
日本外科学会外科専門医
緩和ケア研修修了
BLS・ACLS

【得意な診療・疾患・手技・研究】
小児泌尿器科

武田 詩奈子 ただ しなこ



【職名】
医師（フェロー）

【診療・専門領域】
泌尿器科・小児泌尿器科

【資格等】
日本泌尿器科学会専門医
緩和ケア研修修了

【得意な診療・疾患・手技・研究】
小児泌尿器科
神経因性膀胱

宇佐見 毅 うさみ つよし



【職名】
後期研修医

【診療・専門領域】

【資格等】

【得意な診療・疾患・手技・研究】

リハビリテーション科

当院のリハビリテーションは、神経科・発達診療科・整形外科・形成外科・歯科・集中治療科・新生児科・血液腫瘍科・循環器科・心臓血管外科・脳神経外科・総合診療科など様々な科の小児リハビリテーションを行っており、それぞれの専門分野医師、理学療法士、作業療法士、言語療法士等と連携しながらすすめています。専門化した医療情報の伝達含めカンファランスなどを介して、病院診療としてのリハビリテーション水準の維持やトラブル回避などを行っています。また福祉制度について書類作成などにより関わっています。



高橋 祐子 たかはし ゆうこ

【職名】 科長 兼 医療技術部門長(リハビリテーション・発達支援部担当)	【資格等】 日本整形外科学会専門医・指導医 日本リハビリテーション医学会専門医・指導医	【得意な診療・疾患・手技・研究】 小児整形外科全般 小児運動器リハビリテーション全般
【診療・専門領域】 小児整形外科・小児リハビリテーション科		

発達診療科

発達障害(自閉症スペクトラム・ADHD・学習障害)の診療を中心に、発達に課題をもつ子供たちの診療にあたっています。診断だけでなく生活指導を重視しています。運動発達の遅れやことばの遅れについても対処しています。年間600名の初診患者を診療し、予約から診療までの待ち期間が1か月以内と短いのが特徴です。必要であれば心理・理学療法・作業療法・言語療法に依頼し、育児困難で悩む親には親子並行治療もしています。また、アーチルや児童発達支援事業所とも連携をとって療育をすすめています。



奈良 隆寛 なら たかひろ

【職名】 科長 兼 医療技術部門長(リハビリテーション・発達支援部担当)	【資格等】 日本小児科学会専門医 日本小児神経学会専門医	【得意な診療・疾患・手技・研究】 発達障害 発達遅滞
【診療・専門領域】 小児神経		



涌澤 圭介 わくさわ けいすけ

【職名】 部長	【資格等】 日本小児科学会専門医 日本小児神経学会専門医	【得意な診療・疾患・手技・研究】 発達障害 親子併行治療 トラウマ治療
【診療・専門領域】 小児神経		

産科

こども病院は地域周産期母子医療センターの指定を受け、産科もMFICU(母体胎児集中治療室)を6床もちます。出生前診断、胎児治療、遺伝子診療を専門とし、胎児診断や胎児手術は東北6県から紹介を受けています。羊水検査、絨毛生検、新型出生前診断といった検査も行っています。



室月 淳 むろつき じゅん

【職名】 科長	【資格等】 日本産婦人科学会専門医・指導医 日本周産期・新生児医学会専門医・指導医 日本超音波医学会専門医・指導医 日本人類遺伝学会臨床遺伝専門医・指導医	【得意な診療・疾患・手技・研究】 胎児手術
【診療・専門領域】 周産期学、超音波医学、臨床遺伝学		



石川 源 いしかわ げん

【職名】 部長	【資格等】 日本産婦人科学会専門医・指導医、日本周産期・新生児医学会専門医、麻酔科標榜医、ICD(infection control doctor)、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、国際緊急援助医療チーム登録医、ローカルDMAT研修履修済(2017年千葉県)	【得意な診療・疾患・手技・研究】
【診療・専門領域】		



齋藤 彩 さいとう あや

【職名】 医長	【資格等】 日本産婦人科学会専門医 日本周産期・新生児医学会専門医 NCPRプロバイダー	【得意な診療・疾患・手技・研究】 超音波診断
【診療・専門領域】 周産期学 産婦人科一般		

歯科口腔外科・矯正歯科

外来では全身的な病気や障害のあるこども達に対して他科や他の医療機関と連携しながら家族支援も含む包括的な歯科診療を行っています。さらに顎顔面形態や咬合状態に問題のあるこども達に対して矯正歯科治療も行っています。

入院では全身麻酔下で自閉症や発達障害、脳性麻痺といった外来治療困難児に対する一括歯科治療や小児領域に多い粘液嚢胞や小帯異常、埋伏歯や過剰歯に関連する口腔外科手術を行っています。また他科入院中で歯科的問題がみられるこども達に対しては、その状態に合わせて外来やベッドサイドで歯科処置や口腔衛生指導も行っています。さらに教育としては、他施設からの研修歯科医師や衛生士実習生の臨床指導を行っています。



御代田 浩伸 みよた ひろふみ

【職名】 科長 兼 医療技術部門長(歯科診療支援部担当)	【資格等】 日本矯正歯科認定医 臨床研修指導歯科医	【得意な診療・疾患・手技・研究】 矯正歯科治療全般 小児口腔外科手術 全身疾患や障害のある小児の包括的歯科治療
【診療・専門領域】 矯正歯科・口腔外科・障害者歯科・小児歯科		



後藤 申江 ごとう のぶえ

【職名】 部長	【資格等】 日本障害者歯科学会指導認定医 日本小児歯科学会専門医 日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士	【得意な診療・疾患・手技・研究】 全身疾患や障害のある小児の歯科治療・摂食指導
【診療・専門領域】 小児歯科・障害者歯科		

放射線科

放射線科は主に画像検査・画像診断分野を担当しています。具体的にはCT・MRI・核医学などの画像検査計画の立案と指示、放射線部での超音波検査の実施、画像診断報告書の作成、臨床各科との画像カンファレンス、主治医からの画像診断に関するコンサルテーションへの対応などです。

当科は、(1)こども一人ひとりに対して適切な画像検査を選択する (2)こどもに優しく身体的負担・精神的負担の少ない検査を安全に行う (3)得られた検査結果から診断・治療に役立つ情報を可能な限り多く引き出す、の3項目を基本方針とし、主治医と緊密に連携して診療を行っています。

なお、当院では放射線治療装置も装備しており、放射線治療専門医(非常勤)の応援を得て放射線治療を行っています。



島貫 義久 しまぬき よしひさ

【職名】科長 兼 医療技術部門長 (放射線部担当)
【資格等】日本医学放射線学会放射線科診断専門医 日本核医学会専門医
【得意な診療・疾患・手技・研究】小児の画像診断全般
【診療・専門領域】小児の画像診断



北見 昌広 きたみ まさひろ

【職名】部長
【資格等】日本医学放射線学会放射線科診断専門医 日本超音波医学会専門医
【得意な診療・疾患・手技・研究】小児画像診断 (小児神経、骨系統疾患等)、胎児画像診断
【診療・専門領域】小児画像診断、胎児画像診断

麻酔科

当院では体重が500gに満たない未熟児から成人まで幅広い患者さんが手術や検査を受けます。私たちは対象となる全ての患者さんが安全で快適に手術や検査を受けられるように質の高い麻酔を提供しています。術前診察では全身状態の評価の他に丁寧な説明を心がけています。小児では術前の不安の解消も重要な課題です。わかりやすく説明すると同時に必要に応じて麻酔前に鎮静薬を使用することもあります。手術中の呼吸循環などの全身管理の他、術後も痛みを和らげるために硬膜外麻酔や神経ブロック、持続の鎮痛薬投与などを行っています。また帝王切開術では胎児には麻酔がかからず母体には負担のかからない麻酔法を選択しています。



五十嵐 あゆ子 いがらし あゆこ

【職名】科長
【資格等】麻酔科標榜医 日本麻酔科学会専門医・指導医 日本小児麻酔学会認定医
【得意な診療・疾患・手技・研究】小児集中治療
【診療・専門領域】麻酔全般



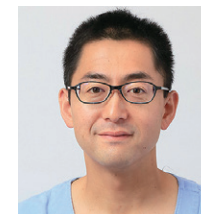
井口 まり いのくち まり

【職名】科長
【資格等】麻酔科標榜医 日本麻酔科学会専門医・指導医
【得意な診療・疾患・手技・研究】小児集中治療
【診療・専門領域】麻酔全般



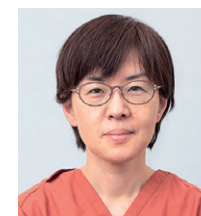
菊地 千歌 きくち ちか

【職名】部長
【資格等】麻酔科標榜医 日本麻酔科学会認定医 日本麻酔科学会専門医・指導医 日本小児麻酔学会認定医
【得意な診療・疾患・手技・研究】小児集中治療
【診療・専門領域】麻酔全般



篠崎 友哉 しのだき ともなり

【職名】部長
【資格等】麻酔科標榜医 日本麻酔科学会認定医 日本麻酔科学会専門医・指導医 日本小児麻酔学会認定医
【得意な診療・疾患・手技・研究】小児集中治療
【診療・専門領域】麻酔全般



戸田 法子 とだ のりこ

【職名】部長
【資格等】麻酔科標榜医 日本麻酔科学会認定医 日本麻酔科学会専門医・指導医
【得意な診療・疾患・手技・研究】小児集中治療
【診療・専門領域】麻酔全般

集中治療科

状態が悪い可能性がある、貴院での対応が難しい、などの患者様がいらっしゃいましたら、集中治療科にご連絡ください。平日日中はドクターカーによる迎え搬送も行っています。

小児集中治療室PICUには、早期産児を除く新生児から学童まで、呼吸や循環、意識、その他の臓器に急性機能不全を呈したこどもや、その恐れがあり綿密なモニタリングを要することも入室します。集中治療科はPICUに常駐し、重症化した原因は問わず(内因性も外因性も周術期も)救命治療と集中治療を提供します。人工呼吸や急性血液浄化、膜型人工肺ECMOを用いた呼吸循環補助など超重症小児に対する集中治療が可能です。



小泉 沢 こいずみ たく

【職名】科長 兼 集中治療部長
【資格等】日本集中治療医学会専門医 日本小児科学会専門医 日本呼吸療法医学会専門医 PALS instructor
【得意な診療・疾患・手技・研究】小児集中治療
【診療・専門領域】小児集中治療



小野 頼母 おの たのも

【職名】医長
【資格等】日本小児科学会専門医 日本周術期経食道心エコー認定医 ASD治療TEE認証医 SHD心エコー図認証医、医学博士
【得意な診療・疾患・手技・研究】小児集中治療 小児循環器 経食道心エコー
【診療・専門領域】小児集中治療・小児循環器



其田 健司 そのた けんじ

【職名】医長
【資格等】日本小児科学会専門医
【得意な診療・疾患・手技・研究】重症小児診療全般
【診療・専門領域】小児集中治療



泉田 侑恵 いずみた ゆきえ

【職名】 医長	【資格等】 日本小児科学会専門医・認定指導医 ITLS Pediatric instructor JATEC instructor	【得意な診療・疾患・手技・研究】
【診療・専門領域】 小児集中治療・救急		

臨床病理科

当科は専門医1名と、細胞検査士と認定病理検査技師の資格を持つ臨床検査技師2名で業務を行っています。一般に病理検査室で行われている検査はほぼ実施可能であり、具体的には①病理組織診断、②細胞診、③術中迅速診断、④病理解剖の4つを行っています。特に③④に関しては時間外も可能な限り対応しています。



武山 淳二 たけやま じゅんじ

【職名】 科長 兼 医療技術部門長 (病理担当)	【資格等】 日本病理学会 病理専門医 日本臨床細胞学会 細胞診専門医	【得意な診療・疾患・手技・研究】 病理組織診断 細胞診 病理解剖
【診療・専門領域】 病理検査全般		

眼科/内分泌科/耳鼻いんこう科/児童精神科

こども病院では、現在、眼科、内分泌科、耳鼻いんこう科、児童精神科は非常勤医師が診療しております。この4つの診療科は他科に入院、通院する患者さんに対する診療を主に行っており、眼科は院外からのご紹介をお受けしていますが、内分泌科、耳鼻いんこう科、児童精神科の3診療科は、原則として院外からのご紹介はお受けしておりませんので、どうぞご了承ください。

【眼科】
こどもの視点に立った温かく良質な医療を目指し、地域医療機関との連携をとりながら、お子さん一人ひとりの将来を第一に考える眼科診療を志しています。

- 対象疾患
- 斜視(外斜視、内斜視などの眼位異常)
 - 心身発達異常に伴う眼疾患の管理
 - 代謝異常に伴う眼合併症の管理
 - 網膜・視神経の先天異常
 - 心因性視覚障害
 - 網膜・脈絡膜変性疾患
 - 未熟児網膜症
 - 弱視治療
 - 先天性障害 など

【内分泌科】
さまざまな内分泌異常や肥満・代謝疾患、新生児マススクリーニングで発見される先天性代謝異常症などの診療を行います。新生児、乳幼児、学童、そして思春期の成長過程におけるホルモンのバランスの変化に伴う疾病に対して診療を行います。

- 対象疾患
- 低身長症
 - プラウダー・ウィリー症候群
 - 成長ホルモン分泌不全
 - 甲状腺機能低下症
 - 糖尿病
 - 思春期早発症

【耳鼻いんこう科】
耳・鼻・のど・頭頸部の疾患をあつかいます。難聴が疑われる児、言語発達遅滞がある児へ言語聴覚士の先生方と協力して、聴力の評価と言語発達のフォローを行っています。口蓋裂児の診療を形成外科、歯科の先生と協力して行うと共に、新生児から幼児、学童における上気道の評価、嚥下機能の評価を内視鏡を用いて行っています。当科領域の疾患が疑われる際にはお気軽に相談ください。

- 対象疾病
- 難聴
 - 中耳炎
 - 喘鳴、嚥声(声がれ)
 - 言語発達遅滞
 - 不明熱(熱源検索)
 - 嚥下障害 など

【児童精神科】
身体疾患の闘病に伴う心理的問題やうつ状態・不安といった精神症状、およびストレスが関連した疾患への精神的治療について、他科と連携して診療を行っています。

- 対象疾患
- 適応障害
 - うつ病
 - 心身症
 - 不安障害 など

地域医療連携

地域の医療機関と連携し、かかりつけ医と連絡を密にしながら、患者さんやご家族の方が継続した医療・療育を安心して受けられるよう努めてまいります。

そのため、外来診療は紹介予約制を取らせていただき、これにより受診時の待ち時間が短縮でき、また新しい病院を受診する際に生じる不安を取り除くことができます。ご紹介時のご予約は、地域医療連携室までお願いします。

地域医療連携室

住所／〒989-3126
宮城県仙台市青葉区落合四丁目3番17号

TEL／022-391-5115(直通)

FAX／022-391-5120(直通)

受付時間／平日8時30分から17時00分

病院代表電話番号 022-391-5111

救急患者さん、または時間外の患者さん紹介や、日中でも担当医に直接電話する必要がある場合は、病院代表電話までご連絡ください。直接医師にお繋ぎします。

地域医療連携のメリット

紹介元の医師 からみたメリット

- ①新患予約窓口が地域医療連携室と一本化しているため、面識のない当院の医師(または診療科)にも気軽にご紹介いただけます。
- ②当院との連携が密になるため、専門外の領域にも対応いただけます。
- ③自院に先端医療機器があるような感覚で、CT、MRI等がご利用いただけます。
- ④紹介していただいた患者さんの診療経過や検査報告等を確実にフィードバックさせていただきます。

患者さん からみたメリット

- ①紹介元医師と当院の医師との連携がスムーズに行われるため、安心感があります。
- ②症状に応じた適切な医療・療育が適時受けられます。
- ③カルテの準備をしてお待ちしておりますので、受診時の待ち時間が短縮されます。
- ④紹介元医師に当院での診療経過などの報告書をお送りしますので、当院での診療が終わった後も、継続的な診療・看護が受けられます。

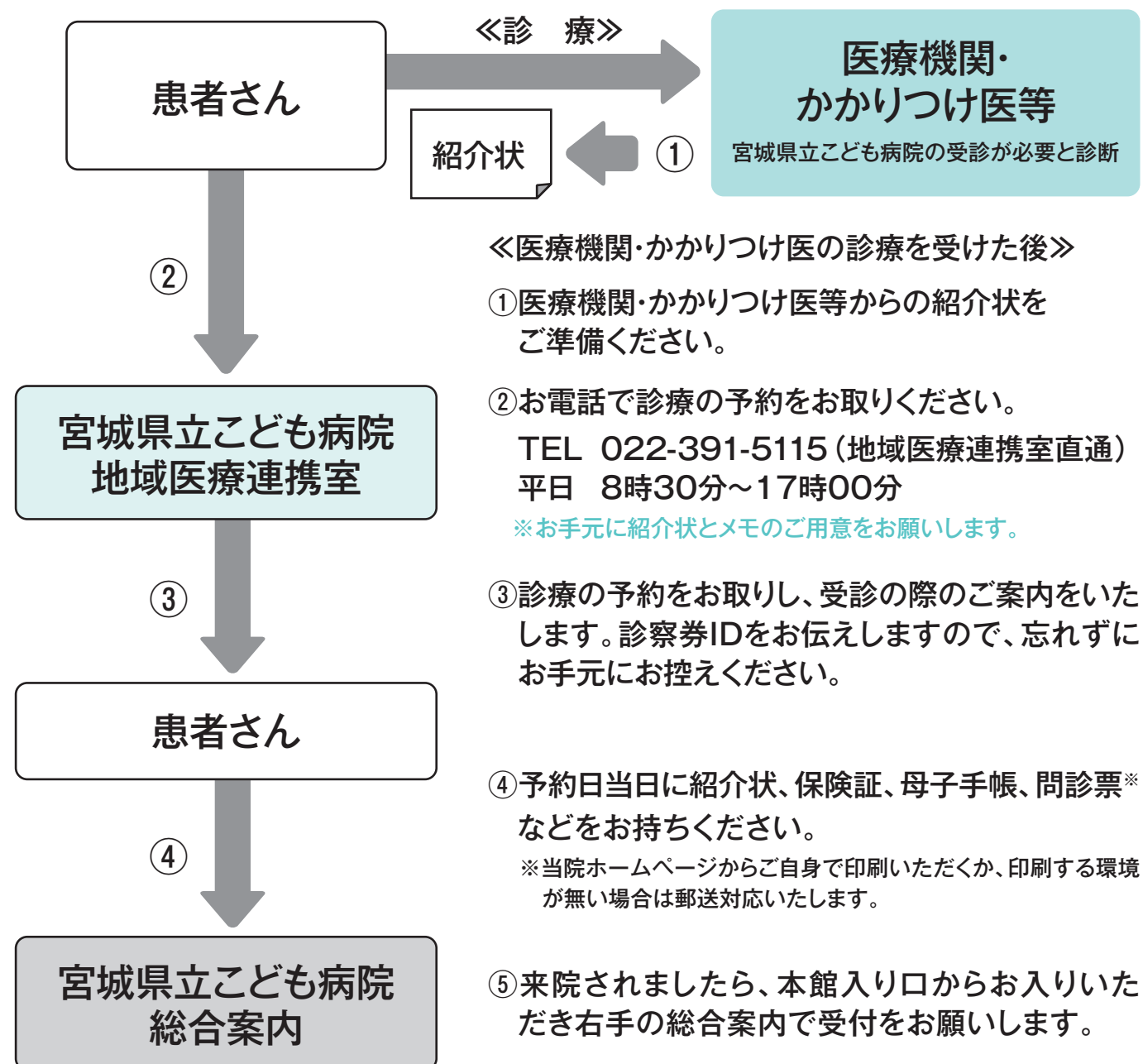
患者さん紹介方法

1 医療機関・かかりつけ医に予約を取っていただく場合



2 患者さん・ご家族に直接予約を取っていただく場合

医療機関・かかりつけ医の先生から、紹介状(診療情報提供書)を患者さん(親御さん:以下患者さん)にお渡しいただき、下記の手順を参考に、患者さん御自身で予約するようご説明ください。



《医療機関・かかりつけ医の診療を受けた後》

①医療機関・かかりつけ医等からの紹介状をご準備ください。

②お電話で診療の予約をお取りください。
TEL 022-391-5115 (地域医療連携室直通)
平日 8時30分～17時00分
※お手元に紹介状とメモのご用意をお願いします。

③診療の予約をお取りし、受診の際のご案内をいたします。診察券IDをお伝えしますので、忘れずにお手元にお控えください。

④予約日当日に紹介状、保険証、母子手帳、問診票※などをお持ちください。
※当院ホームページからご自身で印刷いただくか、印刷する環境が無い場合は郵送対応いたします。

ご予約のお願い

<予約を取らずに直接来院された場合>

- ・担当医の不在により対応できない場合があります。
- ・予約の上、来院している患者さんの待ち時間が長くなってしまいます。来院する患者さんのためにも、予約を取られるようお願い申し上げます。

FAX送信票(診療申込書)

送信日： 年 月 日

送信先	宮城県立こども病院 地域医療連携室 行		
	〒989-3126 宮城県仙台市青葉区落合四丁目3-17		
	〈TEL〉 022-391-5115(直通) / 022-391-5111(病院代表)		
	〈FAX〉 022-391-5120(直通)		
受付時間：月曜日～金曜日までの8時30分～17時00分(祝日、年末年始は除く)			

<発信元>

医療機関名			
ご担当医名	科 先生		
住 所	〒 ー		
T E L	() ー	F A X	() ー

※病診連携室直通

<患者さん情報>

フリガナ			S・H・R 年 月 日 (歳 か月)
お 名 前	様(男・女)	生 年 月 日	
電 話 番 号	() ー		

救急の患者様につきましては、申込書を使わずに022-391-5111(代表)にお問い合わせください。

<診療希望内容>

受診希望診療科 該当診療科に☑印を ご記入ください	☐ 新生児科	☐ 総合診療科	☐ 消化器科	☐ アレルギー科
	☐ 腎臓内科 ※	☐ リウマチ・感染症科	☐ 血液腫瘍科	☐ 循環器科
	☐ 神経科 ※	☐ 産科	☐ 外科 ※	☐ 心臓血管外科
	☐ 脳神経外科	☐ 整形外科	☐ 形成外科	☐ 泌尿器科 ※
	☐ 眼科	☐ リハビリテーション科	☐ 発達診療科 ※	
	☐ 歯科口腔外科・矯正歯科		☐ 特に指定なし	
※ 事前に診療情報提供書のFAXが必要な診療科 それ以外の診療科でも診療情報提供書を事前にFAXしていただく場合がございますのでご了承ください。				
希 望 診 療 担 当 医 師	無 ・ 有 (医師名：)			
当院での受診歴の有無	無 ・ 有 ・ 不明			
備 考 (希望受診日、症状など)				

※ コピーしてご利用ください

FAX送信票(診療申込書)

送信日： 年 月 日

送信先	宮城県立こども病院 地域医療連携室 行		
	〒989-3126 宮城県仙台市青葉区落合四丁目3-17		
	〈TEL〉 022-391-5115(直通) / 022-391-5111(病院代表)		
	〈FAX〉 022-391-5120(直通)		
受付時間：月曜日～金曜日までの8時30分～17時00分(祝日、年末年始は除く)			

<発信元>

医療機関名			
ご担当医名			
住 所	〒 ー		
T E L	() ー	F A X	() ー

<患者さん情報>

フリガナ			S・H・R 年 月 日 (歳 か月)
お 名 前	様(男・女)	生 年 月 日	
電 話 番 号	() ー		

救急の患者様につきましては、申込書を使わずに022-391-5111(代表)にお問い合わせください。

<診療希望内容>

受 診 希 望 診 療 科	■ 歯科口腔外科・矯正歯科		
希 望 診 療 担 当 医 師	無 ・ 有	歯科医師名：☐御代田 浩伸；矯正歯科、口腔外科、障害者歯科 歯科医氏名：☐後 藤 申江；小児歯科、障害者歯科	
当院での受診歴の有無	無 ・ 有 ・ 不明		
備 考 依頼事項に■印を ご記入ください 主たる症状など 受診希望日 月 日	☐ 智歯抜歯 ☐ 埋伏歯抜歯 ☐ 矯正用インプラント手術(自費) ☐ 唇顎口蓋裂 ☐ 口腔感染症 ☐ 小帯異常 ☐ 粘液嚢胞 ☐ 歯・口腔・顎の外傷 ☐ その他の口腔外科疾患 (腫瘍、嚢胞、粘膜疾患、神経、唾液腺、) ☐ 扱い困難な小児歯科 ☐ 障害者歯科 ☐ 摂食障害 ☐ CT検査 ☐ MRI検査 ☐ セファロ撮影(自費) ☐ 不正咬合・矯正歯科治療依頼 ☐ その他 () () ()		

※ コピーしてご利用ください

産科NIPT外来用FAX送信票(診療申込書)

送信日： 年 月 日

送信先	宮城県立こども病院 地域医療連携室 行
	〒989-3126 宮城県仙台市青葉区落合四丁目3-17
	〈TEL〉022-391-5115(直通) / 022-391-5111(病院代表)
	〈FAX〉022-391-5120(直通)
受付時間：月曜日～金曜日までの8時30分～17時00分(祝日、年末年始は除く)	

<発信元>

医療機関名			
ご担当医名			
住 所	〒 —		
T E L	() —	F A X	() —

<患者さん情報>

フリガナ		生年月日	西暦 年 月 日 (歳)
お 名 前	様		
電 話 番 号	() —		
当院受診歴	有 ・ 無		

<分娩予定日> ※ NIPT外来予約は必ず分娩予定日決定後にお申し込みください

分 娩 予 定 日	西暦 年 月 日
-----------	----------

<検査希望理由> ※ 下記に該当しない理由の場合は直接当院産科医師までお問い合わせください

- ☐ 高齢妊娠のため
- ☐ 胎児超音波で、胎児が染色体異常を有する可能性があるため
- ☐ 染色体異常を有する児を妊娠した既往があるため
- ☐ 母体血清マーカー検査で、胎児が染色体異常を有する可能性があるため
- ☐ 両親のいずれかが均衡型ロバートソン転座があり、胎児が13トリソミーまたは21トリソミーの可能性があるため

※ コピーしてご利用ください

診 療 予 約 券

送 信 先	御中			
	科 先生			
予 約 情 報	T E L		F A X	
	患者さん氏名	様	診 察 券 番 号	
	診療予約日時	予定		
	診 療 予 定	科 医師		

※初めて受診される方は、手続きがございまして、**30・60分**ほど早めにお越しくださいますようお願い申し上げます。

受診日当日に発熱、下痢、嘔吐、発疹の症状がある場合は感染症が疑われますので、ご出発前に一度下記までお問合せください。

受診される患者さん・ご家族の方へ

外来での待ち時間の短縮のため、事前に診療の予約を取らせていただきました(当日の診療状況によってはお待ちいただくこともございます。予めご了承ください)。

受診日当日は、正面玄関から入って右前方(まほうの広場入り口)にございます総合案内に、この診療予約券をお渡しください。

①受診日当日にお持ちいただくもの

- ☐ 診療予約券(こちらの用紙をお持ちください。)
- ☐ 診療情報提供書(紹介状)
- ☐ 健康保険証
- ☐ 母子健康手帳
- ☐ 現在服用中のお薬の内容がわかるもの(お薬手帳・薬剤情報提供書)
- ☐ 公費負担医療の受給者証(お持ちの方のみ)
(こども医療費受給者証・小児慢性特定疾患など、公費の医療制度)
- ☐ 身体障害者手帳・療育手帳・精神保健福祉手帳(お持ちの方のみ)

受診前に問診票のご記入をお願い致します。

問診票は当院ホームページからもダウンロードできます。

URL https://www.miyagi-children.or.jp/medical_institution/moushikomi/
(トップページ > 医療機関の方へ > 患者さん・ご家族からの診療申し込み)

②受診日時の変更をご希望の場合

当院で指定させていただいた受診日にご都合がつかない場合や、ご予約した日時に来院ができなくなった場合には、下記までお電話にてご連絡くださるようお願い申し上げます。

③問合わせ先

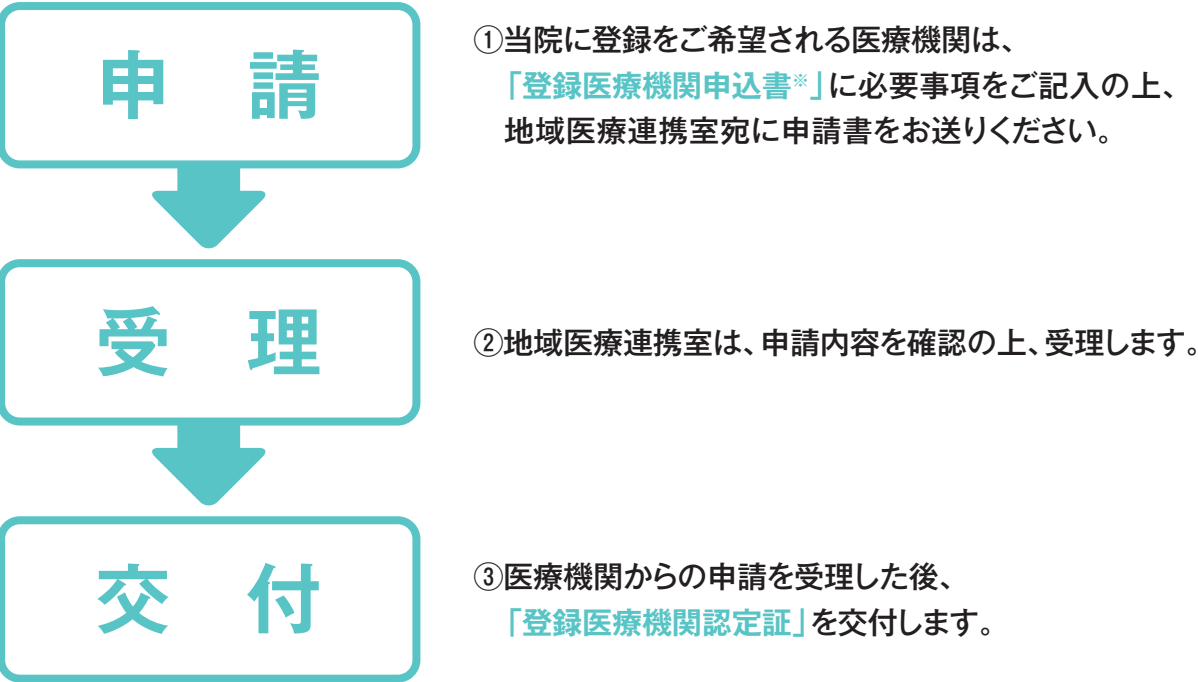
宮城県立こども病院 地域医療連携室 TEL 022-391-5115(直通) / FAX 022-391-5120(直通) 受付時間：月曜日～金曜日までの8時30分～17時00分(祝日、年末年始は除く)
--

事務使用欄(送信FAX)	
--------------	--

登録医療機関について

当院施設、装置・医療機器等のより積極的な利用をご希望される場合は、ぜひ、下記の手順で当院にご登録ください。

なお、登録に関わる費用及び会費等は、必要ありません。



※1 29 ページの「登録医療機関申込書（様式 1）」をご利用ください。
当院ホームページからもダウンロード可能です。
当院ホームページの「トップページ」⇒「医療機関の方へ」⇒「登録医療機関制度」⇒「お申し込み方法」をご覧ください。

◇セカンドオピニオンについて◇

宮城県立こども病院では、セカンドオピニオン相談（完全予約制）を行っております。
詳細については、当院ホームページ、「セカンドオピニオンの相談」をご覧ください、
地域医療連携室にお問い合わせください。

URL : https://www.miyagi-children.or.jp/outpatient/second_opinion
（「トップページ」⇒「外来のご案内」⇒「セカンドオピニオンの相談」）

地域医療連携室 TEL 022-391-5115(直通)
相談受付時間 平日 9時00分から16時00分

◇画像情報提供用CD作成時のお願い◇

診療報酬改定により医療機関におけるフィルムレス化が一段と進み、当院へも紹介時に画像をCDでお持ちいただくことが増えてきています。当院では、お持ちいただいた画像データを画像情報システムへ取り込むことで、当院での検査データとあわせて、より総合的に診療を行えるよう努めておりますが、一部にJPEG形式で画像が記録されている場合があり、ご提供いただいた画像データを有効利用できない場合があります。

ご紹介いただくにあたって、CDで画像をご提供いただく場合には、医用画像の標準規格であるDICOM形式でご提供くださいますようお願い申し上げます。

（様式 1）

宮城県立こども病院 登録医療機関（登録医）申込書

宮城県立こども病院
院長 殿

本医療機関又は勤務する医師は、「宮城県立こども病院」登録医療機関又は登録医として、申し込みます。

年 月 日

医師会区分	・ 仙台市医師会 ・ 仙台歯科医師会 ・ () 医師会		
フリガナ			
医療機関名 (又は勤務する医療機関名)			
フリガナ			
開設者名 (又は管理者名)	①		
郵便番号	〒		
住所			
電話番号	— —		
FAX番号	— —		
ホームページ			
E-mail	@		
診療科名	*専門分野、得意とする分野をご記入ください。 *逆紹介の重要な資料となります。		
診療時間	午前 午後	時 時	分 分
休診日	日	月	火
休診の曜日に×を つけてください	午前 午後	水	木
		金	土
		祝日	
診療情報	入院病床	有 () 床 ・ 無	
	往診	可 ・ 不可 場合によっては可 ()	
	往診時間帯	随時 ・ 診療時間内 ・ 診療時間外	
	訪問診療	有 ・ 無 場合によっては可 ()	
訪問診療を行って いる項目に○を 記載してください。	1. 点滴 2. 経管栄養 3. 中心静脈栄養 4. 在宅酸素 5. 導尿 6. 腹膜透析 7. 人工呼吸器 8. 気管切開 9. 在宅医療を必要とする癌患者 10. 治療退院後の在宅医療を必要とする患者 11. 末期(癌)患者の終末医療 12. その他 ()		
	その他		

※本登録用紙にてご記入いただいた E-mail 等の情報は、登録医療機関（登録医）への連絡や
ご案内・広報などのために使用いたします。ご了承の上、ご記入は正確にお願いします。

診療案内(担当表)

外来週間担当表

診療科	医師	外来	月		火		水		木		金		
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
新生児科	渡邊 達也 内田 俊彦 越浪 正太 萩野 有正 三浦 貴朗★ 鈴木 俊洋★ 齋藤 潤子◆	新生児科	新患・再来	齋藤 ◆	齋藤 ◆	渡邊	渡邊 齋藤 ◆	内田	内田	越浪	越浪	渡邊	渡邊
			1ヶ月健診					新生児科医					
		療育指導外来	新患・再来						齋藤 ◆	齋藤 ◆			
総合診療科	◎印医師が担当 白石 直広★ 川口 裕 ◆	新患外来		虻川	稲垣	梅林		三浦			齋藤 ◆	齋藤 ◆	
		遺伝外来	新 患						月2回 川口				
			再 来							月2回 川口			
消化器科 ◎兼総合診療科	虻川 大樹◎ 角田 文彦 星 雄介 加藤 歩	消化器外来	新 患	虻川									
			再 来	角田	角田 星		虻川 角田	角田 星		虻川	虻川 角田	角田 加藤	
アレルギー科 ◎兼総合診療科	三浦 克志◎ 堀野 智史 秋 是るか 宇根岡 慧 山口 祐樹	アレルギー外来	新 患					三浦 宇根岡 ／山口			堀野 秋		
			再 来		堀野 宇根岡 山口		三浦 秋 山口		三浦 秋		堀野 宇根岡		
			免疫療法外来					秋 宇根岡 山口					
リウマチ・感染症科 ◎兼総合診療科	梅林 宏明◎ 桜井 博毅 谷河 翠	リウマチ外来	新患・再来	梅林		梅林		梅林			梅林	梅林	梅林
		感染症外来	新患・再来			桜井 谷河			桜井 谷河	桜井 谷河			
腎臓内科 ◎兼総合診療科	稲垣 徹史◎ 木越 隆昌	腎臓内科外来	新 患		稲垣								
			再 来			稲垣 木越			稲垣 木越	稲垣 木越			
		PD外来	再 来				稲垣						
血液腫瘍科	佐藤 篤 小沼 正栄 南條 由佳 力石 健かをり★ 森川	血液外来	新患・再来	9:00～12:00 佐藤	12:00～14:00 南條		13:00～16:00 佐藤	9:00～12:00 佐藤	12:00～14:00 小沼			9:00～12:00 佐藤	12:00～14:00 力石
		SCT 外来	再 来			第2火 13:00～16:00					第4金 9:00～11:00		
		血友病外来	再 来			第4火 13:00～16:00							
循環器科	田中 高志 小澤 晃 木村 正人 鈴木 大由佳 六郷 拓也★ 宮森 敦	循環器外来	新 患		14:00～ 田中								
			再 来			田中 小澤 木村	田中		田中 小澤 木村	木村 鈴木		木村 鈴木	
神経科	萩野谷 和裕 富樫 紀子 乾 健彦 遠藤 若葉 大久保 幸宗 川崎 有朋 児玉 香織 池田 美希 庄司 理以沙 田中 総一郎◆(水)	神経科外来	新 患	萩野谷		乾		富樫	萩野谷				
			再 来	富樫 大久保	大久保 児玉	萩野谷 富樫	萩野谷 富樫 乾	萩野谷 田中 ◆	富樫 遠藤 田中 ◆	乾 大久保 池田	萩野谷 乾 遠藤 児玉	富樫 乾 大久保 遠藤 児玉	乾 遠藤 池田 川崎
外科	遠藤 尚文 中村 恵美 橋本 昌俊 櫻井 毅	外科外来	新 患	中村 橋本 櫻井		遠藤				遠藤			
			再 来			遠藤 中村			遠藤 中村	遠藤 中村			
心臓血管外科	崔 禎浩 帯刀 英樹 正木 直樹 落合 智徳 梅津 梨恵子★	心臓血管外科 外来	新 患			崔							
			再 来			帯刀・ 正木							
脳神経外科	林 俊哲 君和田 友美	脳神経外科 外来	新 患	林	林			林	林			林	林
			再 来	林 君和田	林 君和田			林 君和田	林 君和田			林 君和田	林 君和田
整形外科 リハビリテーション科	落合 達宏 高橋 祐子 水野 稚香 小松 繁允 佐藤 一望 ◆(水)	整形外科外来 リハビリテー ション外来	新 患				落合 高橋 水野 小松						
			再 来	落合 高橋 水野 小松	落合 高橋 水野 小松		落合 高橋 水野 小松 佐藤 ◆	落合 高橋 水野 小松 佐藤 ◆					
形成外科	真田 武彦 浅野 裕香 玉懸 美菜実★	形成外科外来	新 患	真田	真田			真田				真田	
			再 来	真田 浅野				真田 浅野			真田 浅野		

◆…非常勤医師 ★…後期研修医

(令和4年1月現在)

〒989-3126 仙台市青葉区落合四丁目3-17
地域医療連携室
TEL：022-391-5115 (直通)
FAX：022-391-5120 (直通)
受付時間：平日8時30分から17時00分

診療科	医師	外来	月		火		水		木		金				
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後			
泌尿器科	坂井 清英 相野谷 慶子 城之前 翼 久保田 優花 武田 詩奈子 宇佐見 毅★ 東北大学病院 ◆ 木村 信吾 東北大学病院 ◆ 佐竹 洋平 東北労災病院 ◆ 浪間 孝重 江里口 智大 ◆	泌尿器科外来	新 患					相野谷	坂井 相野谷	相野谷	相野谷	相野谷	相野谷	第1・2・5: 相野谷	
			再 来					坂井 相野谷	坂井 相野谷	坂井 相野谷	坂井 相野谷	坂井 相野谷	坂井 相野谷	坂井 相野谷	第1・2・5: 相野谷
			新患・再来						第1-5 江里口 ◆	第1-5 江里口 ◆	第1-5 久保田	第1: 東北大・ 木村 ◆ 第3: 東北大・ 佐竹 ◆ 第4: 東北労災・ 浪間 ◆ 第2・第5: 武田	第1・3・5 城之前 第2・4 武田		
産科	室月 淳 石川 源 齋藤 彩	産科外来	新患・再来	石川	石川	齋藤	齋藤／ 石川	室月	室月	石川	石川	齋藤	石川		
		産後1ヵ月健診	再 来					石川 齋藤						室月	
		遺伝 C・NIPT	新患・再来			室月		室月		室月					
眼科	一迫 玲央 ◆ 東北大学病院 ◆	眼科外来	新患・再来		一迫 ◆	東北大学 病院 ◆				東北大学 病院 ◆			東北大学 病院 ◆		
歯科口腔外科・ 矯正歯科	御代田 浩伸 後藤 申江	歯科口腔外科・ 矯正歯科外来	新患・再来	御代田 後藤	御代田 後藤	御代田 後藤	御代田 後藤			御代田 後藤			御代田 後藤		
発達診療科	奈良 隆寛 浦澤 圭介	発達診療科 外来	新 患	10:00 奈良 11:00 浦澤	13:30 奈良 13:00 浦澤	9:00、 10:30 奈良 11:00 浦澤	13:00 浦澤	11:00 浦澤	13:00 浦澤	9:00、 10:30 奈良	14:30 奈良	10:00 奈良	13:30 奈良		
			再 来	奈良 浦澤	奈良 浦澤	奈良 浦澤	奈良 浦澤	奈良 9:00～ 10:00 浦澤	奈良 15:30～ 16:30 浦澤	奈良	奈良	奈良	奈良		
麻酔科	五十嵐 あゆ子 井口 まり 菊地 千歌 篠崎 友哉 戸田 法子	麻酔科	再 来	麻酔科医		麻酔科医		麻酔科医		麻酔科医		麻酔科医			
放射線科	島貫 義久 北見 昌広														
集中治療科	小泉 沢 小野 頼母 其田 健司 泉田 侑恵														
臨床病理科	武山 淳二														

◆…非常勤医師 ★…後期研修医

(令和4年1月現在)

短期入所サービス

対 象	重症心身障害児・肢体不自由児の方が対象です。 ＊自閉症や重度の知的障害の方は病棟の特性上受け入れが困難であるため、対象となる施設への申し込みをお願いします。ご利用の際には市町村が発行する「障害福祉サービス受給者証」が必要です。
サービス内容	在宅の重症心身障害児の保護者（児童福祉法（昭和22年法律第164号）第6条に規定する保護者。以下「保護者」という。）が、様々な理由で障害児本人を介護することが一時的に困難になった場合にご利用いただけます。保護者の休養・ご家族の病気や冠婚葬祭などにご利用できます。 内 容：食事・排泄・入浴（入浴日が該当する日）などの日常生活上の世話 健康チェック・経管栄養や導尿等の医療ケア ＊医療行為・リハビリテーションは含まれません。 ＊利用期間中に医療を必要とする場合は、保険診療に切り替えて医療行為をおこなうことになります。 また、その際には速やかに保護者に連絡させていただきます。
利用申し込み	お問い合わせ・相談：入退院センター TEL 022-391-5111（病院代表） 予 約：地域医療連携室 TEL 022-391-5115（直通）
利用までの流れ	お問い合わせ・相談 → 体験入院（1泊程度） → 申込 → 利用開始

救急医療

当院では、小児の二次・三次救急ならびに周産期救急について常時対応しています。複数の診療科領域にわたって緊急かつ高度な処置を必要とする重篤な状態にある患者さんを受け入れるため、県内の医療機関と緊密に連携し、転院搬送に対応しています。

拓桃館屋上にはヘリポートがあり、2016年より運用開始された宮城県ドクターヘリによる患者搬送を積極的に受け入れています。

2015年に導入した大型救急車を活用して、2017年10月より院外重症患者の迎え搬送を開始しました。さらに2019年には集中治療科医師の増員とICU8床への増床を行い、救急医療・集中治療体制の充実に取り組んでいます。

【基本方針】

- ①当院は宮城県の周産期・小児医療システムにおいて三次救急医療を担っており、主に二次救急医療機関では対応できない複数の診療科領域にわたる重篤な救急患者の転送を24時間体制で受け入れ、高度専門医療を提供する。
- ②母体搬送については、原則として母体側のハイリスク要因を持たない患者を受け入れる。
- ③母体搬送または新生児搬送される低出生体重児等は、仙台赤十字病院、東北大学病院と役割を分担して受け入れる。
- ④新生児及び小児の外科的疾患については、東北大学病院、仙台赤十字病院等と役割を分担して受け入れる。
- ⑤二次救急については、仙台市小児科病院群輪番制（土・日・祝休日の日勤帯）に参加、協力する。また、地域医療機関及び一次救急施設からの二次転送は、昼夜を問わず可能な限り受け入れる。
- ⑥一次救急については、休日当番医及び休日夜間急患センターで対処してもらうことを原則とし、電話での問い合わせにはその旨を説明する。ただし、直接来院した患者及び当院で加療・通院中の患者については対応する。
- ⑦外傷は原則として扱わないが、該当診療科医師に確認して、対応可能であれば受け入れる。



救急車



屋上ヘリポート

施設概要

開 設 者	地方独立行政法人宮城県立こども病院 理事長 今泉 益栄				
病 院 名	宮城県立こども病院 (児童福祉施設 / 宮城県立拓桃園)				
敷地面積	47,854.4㎡				
構造概要	本 館	鉄筋コンクリート造、地上4階建（免震構造）			
	拓桃館	鉄筋コンクリート造、地上4階建（免震構造）			
延床面積	26,972.94㎡				
	内 訳	本 館	18,030.44㎡		
		拓桃館	8,942.50㎡		
病 床 数	10 病棟 241 床				
	本 館 160 床	ICU		8 床	
		新生児病棟	NICU		12 床
			GCU・HCU		15 床
		MFICU		6 床	
		産科病棟		12 床	
		本館2階病棟		35 床	
		本館3階病棟		36 床	
		本館4階病棟		36 床	
	拓桃館 81 床	拓桃館2階病棟		27 床	
		拓桃館3階病棟		54 床	

